

記入例

令和6年2月1日

草津市長 宛

推薦者 推薦者 協議会名（町内会名）〇〇学区まちづくり協議会
役職・氏名 会長 〇〇 〇〇
連絡先 077-561-〇〇〇〇

推薦書

草津市長感謝状の受賞候補者として、下記の者を推薦します。

1. 氏名 草津 太郎（くさつ たろう）
2. 生年月日 昭和29年10月15日（69歳）
3. 住所 草津市草津3丁目13番13号
4. 功績履歴（内容および期間）

<コミュニティの振興>

- ・〇〇町会長等役員（平成20～21年・副会長、平成23～24年・会長）
- ・〇〇町▲▲クラブ会長（平成25年～現在）
- ・〇〇学区老人クラブ連合会 会長（令和元年～現在）
- ・〇〇学区まちづくり協議会 〇〇部会 部会長（平成27年～現在）

<その他>

- ・〇〇町財産管理委員会 会長（平成22年、平成27年、令和2年、現在）
- ・〇〇〇〇大会実行委員会（平成29年～現在）
- ・草津市〇〇▲▲推進員（令和4年7月～現在）
- ・草津市▲▲〇〇協議会 理事（令和5年6月～現在）

5. 推薦理由

〇〇氏は、退職後の平成20年に〇〇町の副会長の職を引き受けられて以来、温厚かつ誠実、潔白な人柄で地域住民から厚い信頼を得て、平成23年からは会長とし

て、その人柄を活かした活動によって同町内会の組織の充実と発展、また、住民同士の繋がりを大切にされた事業を実施されるなど、地域の連帯感および住民福祉の向上に寄与されました。

また、平成25年から現在に至るまで〇〇町▲▲クラブの会長を務められ、さらには令和元年から現在に至るまで、前役員から役員の成り手ながなく組織の存亡に係る相談を受け、会員の中で一番若いのが、〇〇学区老人クラブ連合会の会長を引き受けられ、アフターコロナ後は健康ウォークやグランドゴルフ大会の開催などを通じて、町内会のみならず〇〇学区内においても様々な交流事業の復活に尽力され、地域住民間の深い連帯感と絆の構築に大きく貢献されてきました。

〇〇氏の人柄、行動力および熱意は、地域づくりに欠かすことができないとして、町内会、学区内の地域住民からの信頼も厚く、先述の功績履歴に記載のとおり、〇〇学区まちづくり協議会の〇〇部会長をはじめ、また、〇〇町財産管理委員会の会長をはじめ、草津市〇〇〇推進委員などにも務めて頂いています。